

令和6年播き麦類栽培管理情報～中期管理②～

香川県西讃農業改良普及センター（令和7年1月）

1. 令和6年播き麦類の生育概況

気温は、12月上旬まで平年並み～やや高め、中旬以降はやや低めに推移しました。降水量は12月～1月第1半旬に少なくなりました。

令和6年播き麦は、順調に生育しています。11月に播種したほ場では、麦踏みや土入れの適期になっています。中期管理を丁寧に行って、湿害を防ぎ、倒伏に強い麦を育てましょう。また、スズメノカタビラなどの雑草が発生し始めているほ場も見られます。雑草対策は、草が小さいうちに行うことがポイントです。時期を逃さないように、ほ場をこまめに観察しながら管理しましょう。

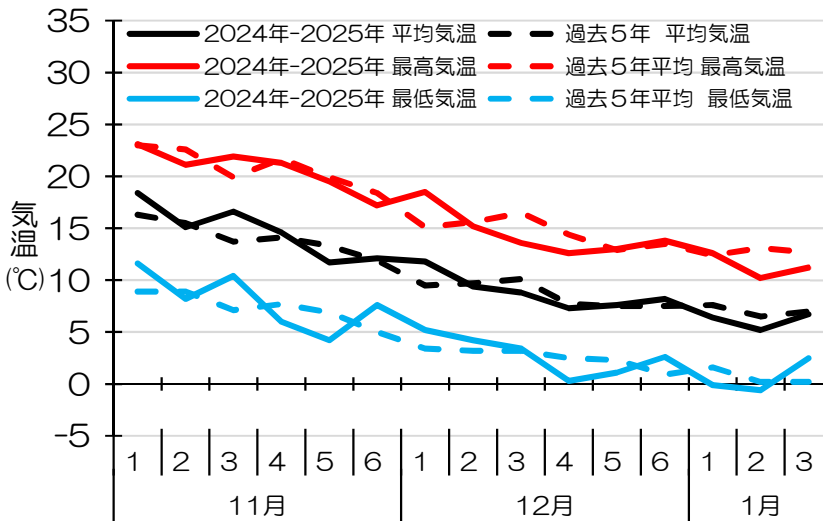


図1 気温の推移

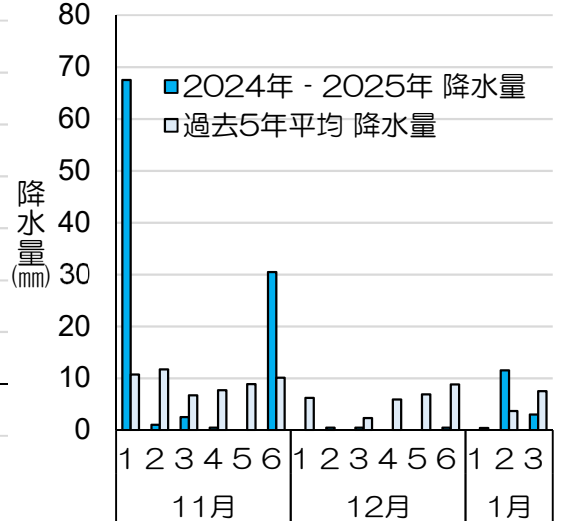
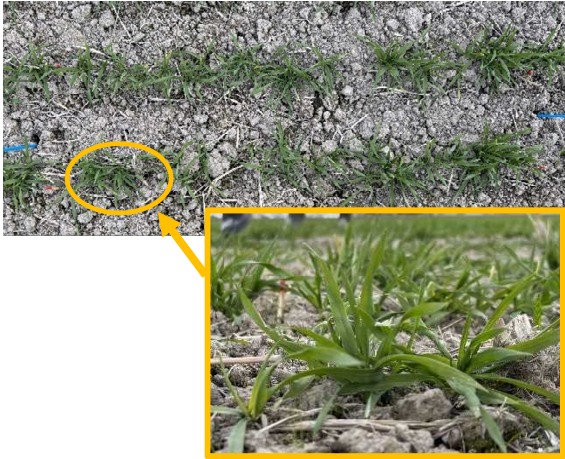



図2 降水量の推移

【定点調査ほ場の様子（定点調査ほ場：1/10時点、農業試験場：1/20時点）】

	はだか麦（イチバンボシ）		小麦（さぬきの夢 2009）	
	定点調査ほ場	農業試験場	定点調査ほ場	農業試験場
場所	観音寺市大野原町	綾川町	観音寺市新田町	綾川町
播種日	11月14日	11月15日	11月14日	11月15日
播種量	8kg/10a	8kg/10a	7.5kg/10a	8kg/10a
草丈	10.4cm	11.3cm	12.8cm	13.7cm
茎数	377本/m ²	833本/m ²	598本/m ²	574本/m ²
定点調査ほ場の様子	生育段階：3葉期～分けつ期 		生育段階：3葉期～分けつ期 	

2. 追肥 葉色を観察しつつ、適期に施用しましょう！

【施肥量の目安】

①はだか麦(イチバンボシ)

窒素成分 (kg/10a)

施肥体系		基肥	2月下旬～3月上旬	合計
基肥・追肥	砂質田	7.0	2.8	9.8
	粘質田	7.7	3.5	11.2

②小麦(さぬきの夢 2009)

窒素成分 (kg/10a)

施肥体系		基肥	1月上旬中旬 (中間追肥)	2月下旬～3月上旬 (追肥)	合計
基肥・追肥	砂質田	4.9	2.8	3.5	11.2
	粘質田	4.9	3.5	4.2	12.6

追肥後に土入れをすると肥効の持続が期待できます！



3. 雑草管理

＜雑草対策のポイント＞

- ①草が小さいうちに除草剤を散布する。
- ②発生している草の種類に合わせて薬剤を選択する。
- ③土入れと組み合わせて行う。

＜除草剤施用時の注意点＞

麦踏み前後数日での散布は、薬害の発生を助長するので避ける！



薬斑の発生例

【各雑草に対する中期除草剤の効果】

	ヤエムグラ	スズメノテッポウ	スズメノカタビラ	カラスノエンドウ
ハーモニーDF	○	△～○	△	△
エコパートフロアブル	○	—	—	△
バサグラン液剤	○	—	—	△
MCP ソーダ塩	△	—	—	○

○：効く △：多少は効果あり —：登録なし

4. 鳥獣害対策

12月下旬以降、ため池周辺のほ場を中心にでカモによる食害が発生しています。食害期間が長くなるほど、収量は低下しやすくなります。被害が拡大する前に吹き流しなどを設置して対策しましょう。



カモによる食害(左：はだか麦、右：小麦)



対策例(吹き流しの設置)

マルチやテープを吹き流し状にして、2mくらいの高さに設置します！

収量・品質の向上で経営の安定を目指しましょう！

担当：西讃農業改良普及センター農産経営担当

Tel : 0875(62)3075 Fax : 0875(62)5353